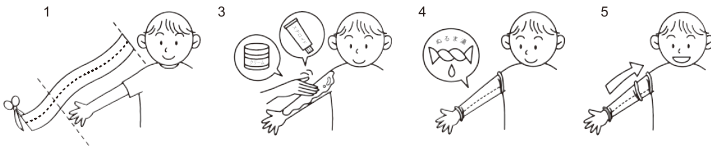
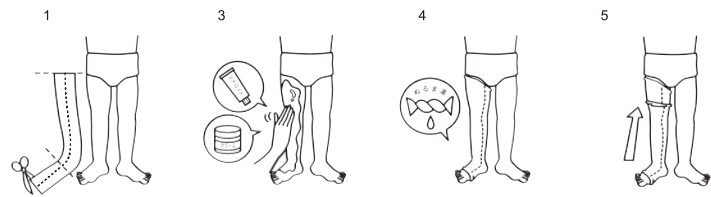


Wet Wraps 手技 チュビファースト装着方法

腕

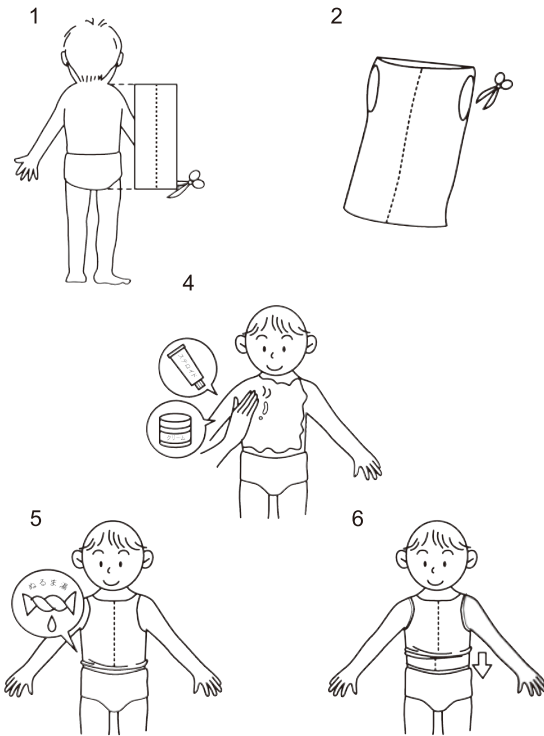


脚



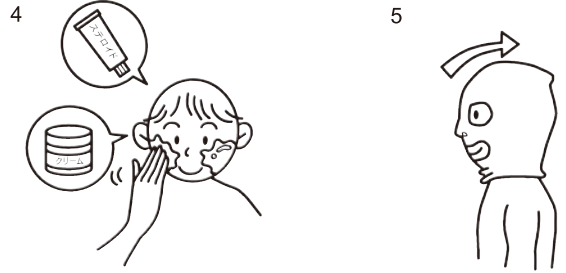
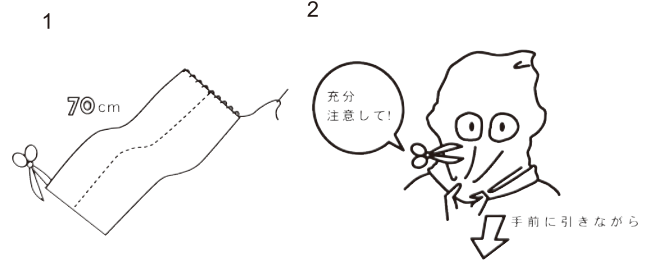
- 患部の長さに約8cmを加えたチュビファーストを2本用意します。
- 1本のチュビファーストをぬるま湯、または水で湿らせます。
- 薬物療法の場合はステロイド外用薬等を、セラミドケアの場合は部位全体に保湿クリームを塗ります。
- ぬるま湯、または水に湿らせたチュビファーストを軽く絞り、患部に装着します。
- その上に2本目の湿らせてない乾いたチュビファーストを装着します。

胴体



- 肩からお尻までの長さのチュビファーストを2本用意します。
- 2本のチュビファーストを胴体に装着し、両腕の位置に印を付け、穴(縦方向で小さめに)を開けます。(胴体に装着したまま穴を開けないで下さい。皮膚を傷つける恐れがあります。)
- チュビファーストをぬるま湯、または水で湿らせます。
- 薬物療法の場合はステロイド外用薬等を、セラミドケアの場合は部位全体に保湿クリームを塗ります。
- ぬるま湯、または水に湿らせたチュビファーストを軽く絞り、患部に装着します。
- その上に2本目の湿らせてない乾いたチュビファーストを装着します。

顔

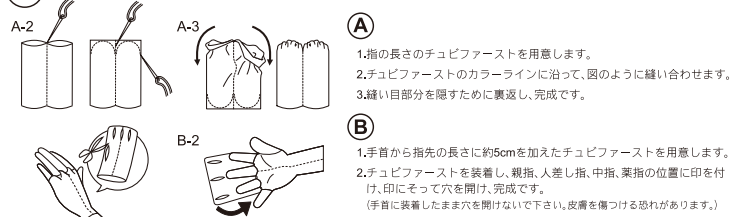


- 顔の幅に合わせてチュビファーストのサイズを選び、約70cmの長さにカットして、片方の端を縫い合わせます。または結び目をつけて縛り止めます。
- カットしたチュビファーストを顔に装着し、目・鼻・口の位置に印を付け、穴(縦方向で小さめの)を開けます。(顔に装着したまま穴を開けないで下さい。皮膚を傷つける恐れがあります。)
- チュビファーストをぬるま湯、または水で湿らせます。
- 薬物療法の場合はステロイド外用薬等を、セラミドケアの場合は部位全体に保湿クリームを塗ります。
- ぬるま湯、または水に湿らせたチュビファーストを軽く絞り、患部に装着します。(顔は、チュビファーストを2重装着する必要はありません。)

応用

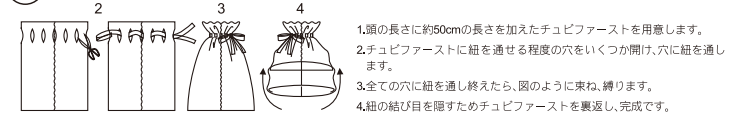
他にもチュビファーストは、各部位に合わせてご使用いただけます。

指



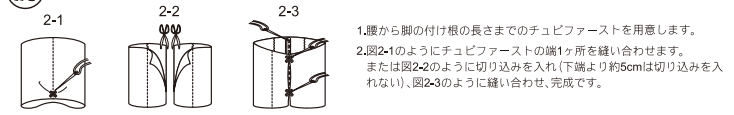
- (A)**
- 指の長さのチュビファーストを用意します。
 - チュビファーストのカラーラインに沿って、図のように縫い合わせます。
 - 縫い目部分を隠すために裏返し、完成です。
- (B)**
- 手首から指先の長さに約5cmを加えたチュビファーストを用意します。
 - チュビファーストを装着し、親指、人差し指、中指、薬指の位置に印を付け、印にそって穴を開け、完成です。(手首に装着したまま穴を開けないで下さい。皮膚を傷つける恐れがあります。)

頭



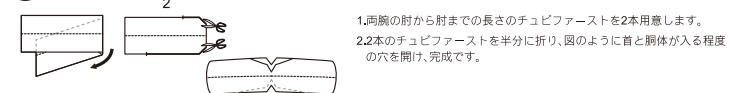
- 頭の長さに約50cmの長さを加えたチュビファーストを用意します。
- チュビファーストに紐を通せる程度の穴をいくつか開け、穴に通しします。
- 全ての穴に紐を通し終えたら、図のように束ね、縛ります。
- 紐の結び目を隠すためチュビファーストを裏返し、完成です。

尻



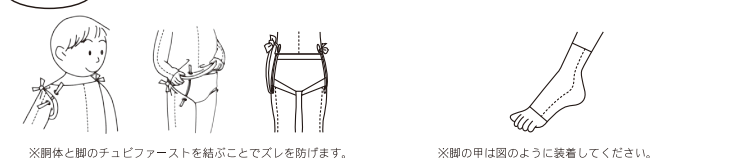
- 腰から脚の付け根の長さまでのチュビファーストを用意します。
- 図2-1のようにチュビファーストの端1ヶ所を縫い合わせます。または図2-2のように切り込みを入れ(下端より約5cmは切り込みを入れない)、図2-3のように縫い合わせ、完成です。

肩



- 両腕の肘から肘までの長さのチュビファーストを2本用意します。
- 2本のチュビファーストを半分に折り、図のように首と胴体が入る程度の穴を開け、完成です。

その他



※胴体と脚のチュビファーストを結ぶことでズレを防げます。

※脚の甲は図のように装着してください。

チュビファースト

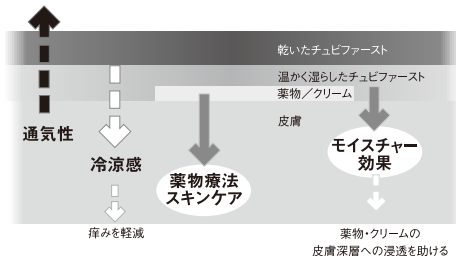
ウェット・ラップ手技は、アトピー治療に関して長い歴史を持つイギリスで確立された、アトピー性皮膚炎やアトピック・ドライスキン患者などの皮膚の保湿効果を高め、薬物療法の経皮吸収促進によるセラミドケアへの早期移行を可能にし冷涼感によって『かゆみ』・『不快感』を取り除く画期的な療法です。

ウェット・ラップ手技は、患者に外用薬や保湿クリームを塗った上でチューブ型包帯（チュビファースト）を二重に装着して、炎症を起こしている皮膚をそう痒行為から保護する方法です。

チュビファーストは、チューブ型包帯であり、それぞれ温かく湿らせた層と乾いた層とを二重に装着するため固定を確実にし、皮膚表面の潤いを保つモイスター効果をサポートし、衣服を汚さず日常生活の不快感を軽減することから、患者さんのQOL改善が期待できます。

ウェットラップの特徴

- 保湿剤等を塗った部分に被せて装着するので薬の有効成分の経皮吸収が高まる
- チュビファースト（包帯）から水分が蒸発し、その際発生する気化熱により、皮膚表面に冷涼感を与え、痒みを軽減する
- 皮膚炎のある部分をカバーするので掻きこわしが防止できる
- 温かく湿らせたチュビファーストが肌を長時間保湿する
- 肌に潤いを与えながらも衣服が濡れない
- 簡単に装着ができる



商品名:チュビファースト

組成:

包帯 人工絹糸85%、弾性繊維系15%

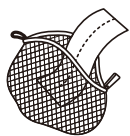
衣類 人工絹糸86%、弾性繊維3%、ナイロン11%

《取扱上の注意》

包帯状のため、洗濯によりほつれが出る場合がありますので、手洗いをお勧めいたします。洗濯機をご使用になる場合は、ネットをご使用ください。また、乾燥機をご使用の際もネットをご使用の上、低温で行ってください。なお、繊維が劣化しますので漂白剤及びドライクリーニングは行わないでください。



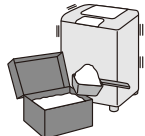
《洗濯方法について》



洗濯ネットに入れてください。



洗濯後は、よく濯いでください。



洗濯洗剤をご使用ください。漂白剤の使用は避けてください。

■輸入販売元

メンリッケヘルスケア株式会社

東京都新宿区西新宿6-20-7 コンシェルシア西新宿タワーズ ウェスト
製品に関するお問い合わせ▶ウインドケア事業部 電話03-6279-0991

MHCJPWC-201701-03